

置賜広域病院組合 病院改革プランの平成22年度進捗状況(概要)について

1 経営効率化に係る数値目標と実績

① 公立置賜総合病院

	H21年度 (実績)	H22年度 (実績)	H22年度 目標	H23年度 目標
経常収支比率	97.2%	97.7%	95.0%	94.7%
医業収支比率(注1)	93.4%	95.1%	92.8%	95.2%
医業収益対給与費比率(注2)	54.4%	55.0%	54.3%	52.7%
病床利用率	88.0%	84.6%	90.0%	90.0%
診療単価(入院)	38,842円	41,532円	38,800円	40,000円
診療単価(外来)	9,849円	10,458円	10,200円	10,600円
平均在院日数(一般病床)	16.3日	15.0日	14.8日	14.0日
院外処方箋発行率	90.0%	90.5%	93.0%	95.0%

② 長井病院

	H21年度 (実績)	H22年度 (実績)	H22年度 目標	H23年度 目標
経常収支比率	115.7%	113.2%	100.0%	100.0%
医業収支比率	94.8%	92.7%	86.0%	88.0%
医業収益対給与費比率(注2)	60.5%	62.1%	63.0%	61.4%
病床利用率	93.3%	94.6%	90.1%	91.8%
診療単価(入院)	14,623円	14,368円	14,372円	14,549円
診療単価(外来)	10,051円	10,141円	10,144円	10,269円
平均在院日数(一般病床)	51.2日	39.6日	47.0日	47.0日
院外処方箋発行率	93.7%	94.1%	92.0%	93.0%

③ 南陽病院

	H21年度 (実績)	H22年度 (実績)	H22年度 目標	H23年度 目標
経常収支比率	101.8%	106.9%	100.0%	100.0%
医業収支比率	84.5%	88.9%	83.9%	86.5%
医業収益対給与費比率(注2)	62.1%	59.4%	63.1%	61.3%
病床利用率	93.3%	91.6%	95.0%	95.0%
診療単価(入院)	18,106円	18,477円	18,200円	18,400円
診療単価(外来)	8,773円	9,192円	8,515円	8,515円
平均在院日数(一般病床)	42.4日	36.4日	37.0日	35.0日
院外処方箋発行率	94.7%	95.0%	96.0%	96.0%

④ 川西診療所

	H21年度 (実績)	H22年度 (実績)	H22年度 目標	H23年度 目標
経常収支比率	110.1%	116.8%	98.7%	100.0%
医業収支比率	66.9%	76.5%	57.9%	57.9%
医業収益対給与費比率(注2)	83.0%	67.2%	91.0%	89.9%
病床利用率	-	-	-	-
診療単価(入院)	-	-	-	-
診療単価(外来)	5,168円	5,730円	5,287円	5,308円
平均在院日数(一般病床)	-	-	-	-
院外処方箋発行率	99.6%	100.0%	99.0%	99.0%

地方公営企業決算統計ルールに基づき

注1 総合病院の医業収支比率は、救命救急分と保健衛生行政分の他会計負担金を医業収益へ振替えた後の比率である。

注2 退職手当組合負担金・こども手当については、給与費から除いている。

2 平成22年度 主な取組み

① 公立置賜総合病院

1) 収入の確保と費用の削減
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 平成22年4月の診療報酬改定に対応した取り組みによる収入の増(医師事務補助体制加算(5月～50対1加算⇒10月～25対1加算⇒11月～20対1加算)、急性期看護補助体制加算(7月～50対1加算)、感染防止対策加算(11月～)等の体制整備により年額で約1億1千万円の増収)</li> <li>▶ 未収金発生防止(健康保険限度額適用認定証の利用率 H21: 59.8% ⇒ H22.4～H23.3: 77.3%)、法的措置の実施(H21: 17件⇒H22: 16件)</li> <li>▶ 平成21年度購買監査に基づき、平成22年度医療機器保守・各種業務委託契約、医療材料購入契約などの経費を削減(対前年度比較約1億5千万円の減額)</li> </ul>
2) 患者サービスの向上並びに安全・安心・良質な医療の提供
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 接遇研修の実施(H22.8.30～8.31 計3回開催 総合病院357名 長井病院・南陽病院・川西診療所113名 総計470名参加)</li> <li>▶ 病院機能評価受審(平成22年12月16日～18日 本審査)</li> <li>▶ 退院支援専任看護師の配置による退院支援機能充実(在院日数 H21:16.3日⇒H22:15.0日)</li> </ul>
3) 効率的な業務推進並びに職員の負担の軽減
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 医療クラークの導入による医師の事務作業の軽減(平成22年11月～37人)</li> <li>▶ 救命救急センターにおける医師会による平日夜間協働診療の実施(平成23年3月現在 診療応援医師34名 19時～22時)</li> <li>▶ カルテのペーパーレス化の実施(平成22年7月から実施)</li> </ul>
4) 職員の資質向上、意識改革及びモチベーション向上
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 経営情報の共有と職員の経営感覚意識の醸成(経営改善だより毎月発行)</li> <li>▶ 各種学会・研究会への参加奨励と各種認定資格の取得支援</li> <li>▶ 接遇研修の実施(再掲)</li> </ul>

② サテライト医療施設(長井病院、南陽病院、川西診療所)

<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 生活習慣病管理指導(長井病院、南陽病院、川西診療所)、薬剤管理指導・栄養管理指導(長井病院、南陽病院)の充実による患者満足度の向上、診療単価のアップへの取り組み</li> <li>▶ 診療チェックシートの見直しによる診療単価のアップへの取り組み(長井病院)</li> <li>▶ 亜急性期病床10床の開設による入院単価の向上、人工透析完全二部制の実施による透析患者受入れの拡大(南陽病院)</li> <li>▶ 医業収益に対する薬品費、材料費比率の削減(長井病院、南陽病院)</li> <li>▶ 医療クラークの配置と各種業務の点検・見直し(長井病院、南陽病院、川西診療所)</li> <li>▶ 各種学会・研究会への参加奨励(長井病院、南陽病院、川西診療所)</li> </ul>
--

3 病院改革プランの実施状況に係る点検・評価等

① 置賜広域病院組合 病院改革プラン評価委員会 (構成団体、医療関係者、住民代表等、委員12名で構成)

第1回 平成21年8月4日(設立、改革プラン概要等)

第2回 平成21年12月2日(平成21年度上半期の進捗状況等)

第3回 平成22年6月25日(平成21年度の進捗状況等)

第4回 平成22年12月7日(平成22年度上半期の進捗状況等)

② 公立置賜総合病院(経営改善委員会)、各サテライト医療施設(管理会議等) (毎月、経営情報等を共有し協議、意見交換を実施)

公立置賜総合病院(救命救急センター含) (平成22年4月～平成23年3月)

区分	戦略マップ	目標	重要成功要因	行動内容	評価指標	H18実績値	H19実績値	H20実績値	H21実績値	H22目標値	H22実績値	H23目標値
ミッション	「心かよう 信頼と安心の病院」の実現											
ビジョン	(1) 置賜地域の中核病院としての高度・救急医療機能の充実 (2) 持続可能な健全経営の確保 (3) 人材の育成・確保											
アクションシート												
I 財務の視点		収入の確保	診療単価の向上	入院診療単価の向上	入院診療単価	36,372円	35,736円	37,088円	38,842円	38,800円	41,532円	40,000円
				外来診療単価の向上	外来診療単価	9,357円	9,341円	9,389円	9,849円	10,200円	10,458円	10,600円
				平均在院日数の短縮	平均在院日数	18.6日	17.2日	17.1日	16.3日	14.8日	15.0日	14.0日
			患者の確保	適正な患者数の維持	病床利用率	94.1%	91.7%	91.2%	88.0%	90.0%	84.6%	90.0%
				外来患者数(1日)	1019.5人	1006.8人	932.9人	970.2人	880.0人	957.5人	860.0人	
				給与費比率の適減	給与費比率の適減	給与費比率	53.0%	54.0%	53.5%	54.4%	54.3%	55.2%
		費用の削減	材料費削減	診材費の縮減	診療材料費対医療収益比率	12.0%	11.9%	11.6%	11.9%	10.4%	10.3%	10.3%
				薬品費の縮減	薬品費対医療収益比率	14.9%	14.6%	13.8%	13.2%	13.1%	12.8%	12.8%
			経費削減	院外処方箋発行率の向上	院外処方箋発行率	79.9%	81.2%	88.4%	91.0%	93.0%	90.5%	95.0%
				手数料・委託料の縮減	削減率(H19比)	-	-	-	+2.0%	▲3%	+0.7%	▲5%
			光熱水費・燃料費の縮減	省エネの取組みの推進	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
II 患者の視点		患者サービスの向上	患者満足度の向上	接遇の向上	接遇研修会開催(年)	-	-	1回	準備	3回	3回	3回
				待ち時間の縮減	予約時間枠内受診患者割合	-	-	52.7%	59.5%	70%	61.7%	80%
				医療環境の充実								
		安心・安全・良質な医療の提供	人材の確保	医師の確保	常勤不在診療科への医師増加数	-	-	-	0人	1人	0人	1人
					後期研修医数	1人	2人	4人	4人	7人	H23年1月から1名	9人
			看護師の確保	7:1看護体制	-	-	-	準備	準備	準備	整備	
				がん拠点病院機能の充実	地域がん診療連携拠点病院指定	指定	-	-	更新			
			医療の質の向上	救命救急センター機能の充実	救急専任医師配置数	2人	2人	2人	3人	3人	3人	4人
					災害拠点病院機能の充実 DMAT機能の充実	災害時訓練実施回数(年)	-	-	1回	マニュアル作成中	1回	マニュアル作成中
				教育病院機能の充実								
			医療連携機能の充実強化	紹介率	55.7%	51.8%	45.1%	46.9%	63.0%	60.4%	65.0%	
					逆紹介率	29.9%	28.4%	26.8%	31.2%	33.0%	41.2%	35.0%
				地域連携クリニカルパス数	-	-	-	2件	5件	2件	10件	
				地域医療支援病院	-	-	準備	準備	取得	準備	充実	
			退院支援の強化	平均在院日数	18.6日	17.2日	17.1日	16.3日	14.8日	15.0日	14.0日	
			チーム医療の推進									
			医療機器の計画的整備									
				医療安全の確保	医療事故防止対策の推進	医療事故(過失有レベル3b以上)の減少	2件	3件	1件	0件	0件	1件
危機管理意識の醸成	研修会回数	-			-	-	年2回	年2回	5回	年2回		
III 業務プロセスの視点		効率的な業務推進	業務の見直し	DPC制度の導入・検証	導入・検証	-	準備	準備	導入	検証	検証	検証
				クリニカルパスの充実	入院患者へのパス運用割合	-	-	-	一部診療科で運用開始	40%	15%	50%
				病院機能評価認定の取得	認定取得	-	-	取得準備	取得準備	取得	H22年12月受審	充実
		負担の軽減	医師等の負担軽減	医療クラークの導入	配置数	-	-	6人	11人	15人	37人	20人
				平日夜間救急外来の医師会との協働	実施	-	-	試行	実施	実施	実施	実施
			適正受診の啓発	実施	-	-	-	実施	実施	実施	実施	
医療スタッフの負担軽減	担当業務の見直し	タイムスタディ調査	-	-	看護部	検討						
IV 学習と成長の視点		職員の資質向上	能力開発	(学会・研修会への参加、資格取得の推進等)	各部門設定	-	-	-	-	-	-	
			職員の意識改革	経営意識の醸成	(経営改善研修会の開催、経営情報の発信等)	各部門設定	-	-	-	-	-	
		職員のモチベーション向上	職員満足度の向上	職員表彰制度の実施	制度創設	-	-	-	準備	充実	H22年11月実施	充実
			(院内外での発表機会の充実)	各部門設定	-	-	-	-	-	-		
		働きやすい職場環境の構築	院内保育所の検討・整備	院内保育所	-	検討	検討	準備	整備	建設中	運用	

# 公立置賜長井病院（平成22年4月～平成23年3月）

ミッション	「安心と信頼の医療 地域とともに歩む病院」の実現														
ビジョン	(1) 患者満足度の向上 (2) 地域医療の充実 (3) 健全経営の確保														
区分	戦略マップ	目標	重要成功要因	行動内容	評価指標	H18実績値	H19実績値	H20実績値	H21実績値	H22目標値	H22実績値	H23目標値			
I 財務の視点		収入の確保	診療単価の向上	長期入院患者情報の交換会議	入院診療単価	14,688 円	14,355 円	14,571 円	14,623 円	14,372 円	14,368 円	14,549 円			
				地域連携室、自治体との退院	外来診療単価	9,580 円	10,108 円	10,052 円	10,051 円	10,144 円	10,141 円	10,269 円			
				診療報酬学習会の開催	平均在院日数	43.1 日	48.9 日	48.2 日	51.2 日	47.0 日	39.6 日	47.0 日			
				患者の確保	総合病院からの誘導	病床利用率	92.1 %	92.6 %	89.5 %	93.3 %	90.1 %	94.6 %	91.8 %		
				患者支援訪問	外来患者数(1日)	240.1 人	231.8 人	227.4 人	231.8 人	220.0 人	226.3 人	221.4 人			
				未収金対策	未収金発生防止	入院時、退院時説明マニュアル作成	—	—	—	3月入院申込書様式の変更	実施	一部実施	実施		
		費用の削減	与費比率の削減	材料費削減	給与費比率の削減	給与費比率	64.4 %	60.5 %	60.8 %	60.5 %	63.0 %	62.1 %	61.4 %		
					診療材料費対医療収益比率	5.6 %	5.3 %	5.6 %	5.6 %	6.3 %	5.6 %	6.0 %			
					薬品費対医療収益比率	9.8 %	9.7 %	9.0 %	9.0 %	10.0 %	8.7 %	9.9 %			
					院外処方箋発行率の向上	院外処方箋発行率	90.7 %	90.6 %	93.3 %	93.7 %	92.0 %	94.1 %	93.0 %		
					経費削減	フィルムレスの推進	実施部門	—	—	7.7 %	27.8 %	導入拡大	65.3 %	導入拡大	
					光熱水費・燃料費の削減(省エネ等の取組み)	照明器具のグリーン購入実績(電気量の削減)	—	—	(-3) %	0.9 %	15 %	-4.1 %	20 %		
					患者サービスの向上	患者満足度の向上	接遇の向上	接遇研修会開催	—	—	1 回	2 回	1 回	1 回	1 回
					患者からの評価向上	アンケート実施	—	—	1 回	5 回	1 回	10 回	1 回		
					相談室の充実	相談個室の設置・充実	—	—	一部実施	実施	実施	実施	実施		
II 患者の視点		安心・安全・良質な医療の提供	医療の質の向上	薬剤管理指導業務の充実	年間算定件数	142 件	54 件	95 件	209 件	120 件	158 件	132 件			
				栄養管理指導業務の充実	年間実施件数	64 件	45 件	118 件	357 件	80 件	169 件	80 件			
				医療情報の提供	情報の更新回数	—	—	準備	6 回	6 回	2 回	12 回			
				患者の介添者からの評価向上	通院、退院後の介護手法の情報提供	—	—	準備	一部実施	実施拡大	一部実施	実施拡大			
				待合スペースの環境整備	—	—	一部実施	実施	実施拡大	実施	実施拡大				
				オープン病院化の検討、試行	—	—	準備	準備(意見交換)	準備	—	試行実施				
				安心・安全・良質な医療の提供	医療安全体制の確立	医師等の負担軽減	医師の確保	医師充足率	73.9 %	73.60 %	73.9 %	77.39 %	80.0 %	80.28 %	80.0 %
							看護師の確保	基準の確保	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
							医療機器の計画的整備・更新	更新機器の見直し	—	—	1 回	1 回	1 回	1 回	1 回
							緩和ケア提供体制の充実	学習会参加	—	—	—	参加	参加	—	参加
							総合病院との連携	—	—	—	実施	実施	実施	実施	
							医療連携機能の充実強化	総合病院からの転入者数(入院)	149 人	153 人	172 人	201 人	220 人	211 人	240 人
							総合病院からの転入者数(外来)	839 人	922 人	701 人	632 人	838 人	474 人	857 人	
							連携スキーム提案	—	—	実施平均在院日数	実施	実施	実施	実施	
							退院支援の強化	平均在院日数	43.1 日	48.9 日	48.2 日	51.2 日	47.0 日	39.6 日	47.0 日
業務プロセス		業務の見直し	IT技術による業務改善の推進	物流システムの導入	—	準備	準備	—	導入	—	導入				
			診療チェックシート作成導入	入院診療単価	14,688 円	14,355 円	14,571 円	14,623 円	14,372 円	14,368 円	14,549 円				
			外来診療単価	9,580 円	10,108 円	10,052 円	10,051 円	10,144 円	10,141 円	10,269 円					
			医師等の負担軽減	医療クラークの導入	配置	—	実施	実施	実施	実施	実施	実施			
			医療スタッフの負担軽減	業務の見直し	業務の点検	—	—	点検	点検	見直し	点検	見直し			
			業務プロセス	業務の見直し	業務の点検	—	—	点検	点検	見直し	点検	見直し			
IV 学習と成長の視点		職員のモチベーション向上	能力開発	学会・研修会への参加促進と伝達研修の実施	年間参加回数・人数	—	—	6.1 人	4.7 人	2 人	6.0 人	2 人			
				院内研修体系の整備・充実	参加率	—	—	97.9 %	82.8 %	90.0 %	78.8 %	90.0 %			
				資格取得の推進	新規資格取得者数	—	—	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人			
				経営意識の醸成	経営情報の提供・共有	たより発行回数	—	—	—	4 回	6 回	2 回	6 回		
				職員満足度の向上	院内外での発表機会の充実	—	—	—	1 回	1 回	1 回	1 回			
				職員モチベーション向上	資格取得者の広報	実施	—	—	実施	実施	—	実施			
職員研修支援機能の強化	研修体系の確立と科目の選定	—	—	—	実施	実施	実施	実施							

# 公立置賜南陽病院（平成22年4月～平成23年3月）

区分	戦略マップ	目標	重要成功要因	行動内容	評価指標	H18 実績値	H19 実績値	H20 実績値	H21 実績値	H22 目標値	H22 実績値	H23 目標値		
I 財務の視点		収入の確保	診療単価の向上	入院診療単価の向上	入院診療単価	19,516円	19,043円	18,092円	18,106円	18,200円	18,477円	18,400円		
				外来診療単価の向上	外来診療単価	8,091円	8,229円	8,608円	8,773円	8,515円	9,192円	8,515円		
				退院支援の強化	平均在院日数	37.8日	37.0日	41.2日	42.4日	37.0日	36.4日	35.0日		
			患者の確保	総合病院・医師会との連携強化	病床利用率	96.7%	94.0%	95.7%	93.3%	95.0%	91.6%	95.0%		
				診療体制の見直し	外来患者数(1日)	233.7人	232.9人	217.5人	214.6人	222.4人	207.1人	222.4人		
				敷地内禁煙		-	-	準備	実施	実施	実施	実施		
			未収金対策	未収金発生防止										
				未収金早期回収 〔( )内過年度個人未収金再掲〕	過年度未収金回収率	98.9%	98.6%	98.5%	98.0% (57.2%)	98.9%	97.8% (54.5%)	99.0%		
		費用の削減	給与費比率の遡減	給与費比率の遡減	給与費比率	60.6%	57.7%	62.2%	62.1%	63.1%	59.4%	61.3%		
			材料費削減	診材費の縮減	診療材料費対医業収益比率	7.0%	7.1%	7.5%	7.3%	7.5%	6.9%	7.0%		
				薬品費の縮減	薬品費対医業収益比率	12.4%	11.6%	11.7%	12.1%	12.4%	11.0%	11.6%		
				院外処方箋発行率の向上	院外処方箋発行率	95.6%	95.6%	94.6%	94.7%	96.0%	95.0%	96.0%		
			適正な在庫管理と窓口業務の一本化						準備	実施	実施	実施	実施	
			II 患者の視点		患者サービスの向上	患者満足度の向上	接遇の向上	接遇研修会開催	-	-	-	1回	1回	3回
患者からの評価向上	アンケート調査の実施	-					-	-	実施	実施	実施	実施		
診療待ち時間短縮	予約時間からの待ち時間調査	-					-	-	実施	実施	実施	実施		
安心・安全・良質な医療の提供	人材の確保	医師の確保			医師充足率	90.6%	89.7%	99.3%	97.9%	90.0%	93.2%	90.0%		
		看護師等の確保(15:1看護体制)			看護師等	確保	確保	確保	確保	確保	確保	確保		
		看護補助者			確保	確保	確保	確保	確保	確保	確保			
	医療の質の向上	医療機器の計画的整備・更新			更新機器の見直し	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回		
		医療連携機能の充実強化			地域ケア会議参加	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月		
		総合病院から転院			111人	109人	113人	148人	120人	174人	120人			
退院支援の強化	退院支援業務の推進	平均在院日数			37.8日	37.0日	41.2日	42.4日	37.0日	36.4日	35.0日			
医療安全対策の確立	定期的な院内巡回と改善策の検討	院内巡回(年)			-	-	10回	10回	12回	9回	12回			
	医療事故防止対策の推進	インシデント報告件数(月)			5件	6件	6件	11件	10件	11件	10件			
	危機管理意識の醸成	研修会参加			参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加			
	III 業務プロセスの視点	効率的な業務推進			業務の見直し	物流システムの導入	導入	-	-	準備	導入	導入	導入	導入
						各種業務指針・マニュアルの整備及び補完	マニュアル等見直し	-	-	-	未実施	実施	実施	実施
			負担の軽減	医師等の負担軽減	医療クラークの導入検討	配置	-	-	検討	導入	検討	導入	検討	
医療スタッフの負担軽減	担当業務の見直し	業務の点検	-	-	-	点検	見直し	一部見直し	見直し					
IV 学習と成長の視点		職員の資質向上	能力開発	学会・研修会への参加促進	参加状況	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加		
				院内研修体系の整備・充実	伝達報告会	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施		
				資格取得の推進	新規資格取得者への支援	実施	実施	実施	実施	実施	未実施	実施		
		職員の意識改革	経営意識の醸成	経営情報の提供・共有	全員学習会(年)	1回	1回	1回	2回	1回	未実施	1回		
				(BSC手法等による目標管理・改善等)	情報提供	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月		
				職員満足度の向上	院内外での発表機会の充実	看護研究及び成果発表会	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
職員モチベーション向上	資格取得者の広報	実施	-	-	準備	未実施	実施	未実施	実施					

# 公立置賜川西診療所（平成22年4月～平成23年3月）

区分	戦略マップ	目標	重要成功要因	行動内容	評価指標	H18実績値	H19実績値	H20実績値	H21実績値	H22目標値	H22実績値	H23目標値		
ミッション	「心かよう 信頼と安心の医療」の実現													
ビジョン	(1) 医療連携を図る (2) 持続可能な経営の確保 (3) 患者満足度・職員満足度の維持向上													
アクションシート														
I 財務の視点		収入の確保	診療単価の向上	適正な検査・治療による診療単価の向上	外来診療単価	5,825円	5,760円	5,267円	5,176円	5,287円	5,730円	5,308円		
			患者の確保	常勤医師の確保	所長	非常勤	非常勤	非常勤	常勤	常勤	常勤	常勤	常勤	
				新患の増	新患数(月当り)	28.8人	28.2人	27.5人	27.9人	29.7人	24.4人	30.0人		
				訪問診察患者数の増	訪問診察患者数(月平均)	11人	7人	5.75人	5.8人	15人	5.7人	15人		
		費用の削減	材料費削減	材料費の一括購入による必要数払出しシステムの確立(払出分の付替処理)			-	-	-	-	実施	-	実施	
				薬品の一括購入による必要数払出しシステムの確立(払出分の付替処理)			-	-	-	-	実施	-	実施	
				院外処方箋発行率の維持	院外処方箋発行率	98.6%	98.6%	99.8%	99.6%	99.0%	100%	99.0%		
			経費削減	受付窓口効率化による軽減	委託人数(1日当)	4人	3人→4人	4人	3人	3人	3人	3人	3人	
				省エネの推進	電気使用量比較(前年度比)	-	94.9%	99.5%	87.1%	99.7%	91.9%	99.6%		
II 患者の視点		患者サービスの向上	患者満足度の向上	接遇の向上	接遇研修会への参加	-	-	-	0人	-	4人(67%)	全員		
			患者満足度調査の実施			-	-	-	実施	実施	未実施	実施		
			診療所内の環境の充実	意向調査の実施			-	-	-	実施	実施	未実施	実施	
		安心・安全・良質な医療の提供	人材の確保	効率的診療体制の確保	体制の平準化		-	-	-	実施	継続	継続	継続	
				看護師の確保	適正配置		-	-	-	実施	継続	継続	継続	
			医療の質の向上	施設、医療機器を計画的に整備	整備計画作成			-	-	原案作成	実施	実施	実施	
			医療安全体制の確立	医療事故防止対策の推進	医療事故(過失有レベル3以上)の減少			-	-	0件	0件	0件	0件	0件
				危機管理意識の醸成	研修会への参加			-	-	-	1人	-	-	全員
III 業務の視点		効率的な業務推進	業務の見直し	医療スタッフの動線の効率化	検査室の移動	-	-	-	実施	継続	継続	継続		
		負担の軽減	医師等の負担軽減	医療クラークの維持	配置数	-	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	
			医療スタッフの負担軽減	担当の複数化	実施		-	-	-	実施	見直し	見直し	実施	
IV 学習と成長の視点		職員の資質向上	能力開発	学会・研修会へ積極的参加	参加者数	-	-	-	12人	1人	22人	1人		
				資格取得への積極的参加	新規資格取得者数	-	-	-	-	1人	0人	-		
				院内外での発表機会の充実	所内会議での実施			-	-	-	所内研修2回実施	月1回	2回実施(5月、6月)	月1回
		職員の意識改革	経営意識の醸成	BSC手法による目標管理・改善	医療スタッフ会議					1月から実施	毎月実施	5月実施	毎月実施	
				経営情報の共有化	所内報発行・所内会議の充実					月1回発行・会議実施	月1回発行・実施	月1回発行	月1回発行・実施	